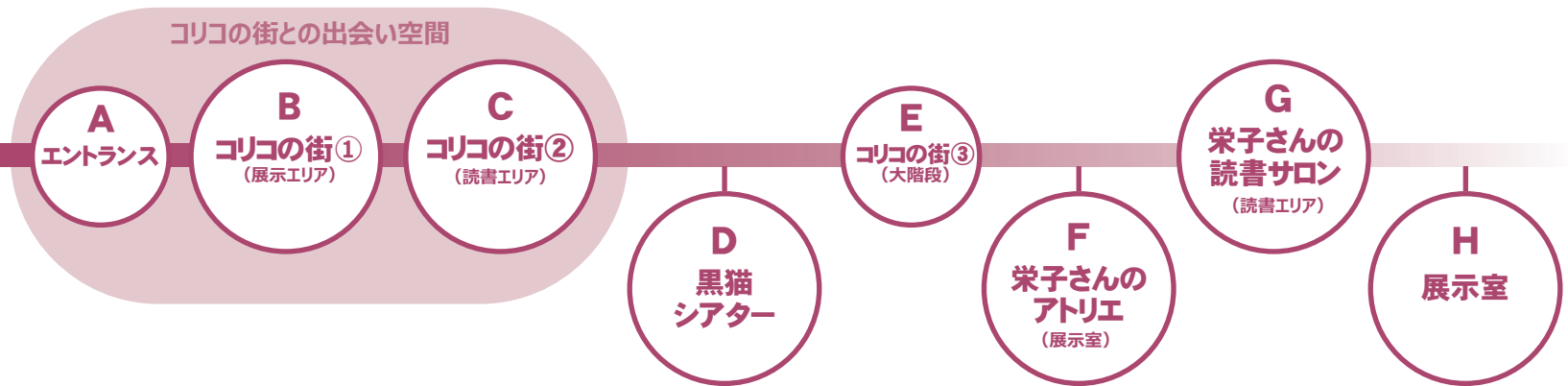


01. 展示コンセプト

- 「児童文学館」の理念は、情報を外から与えられることに慣れている昨今の子ども達が、ここでは情報を与えられること無くその場で何かを自分の五感で感じ取り、考え、想像力を育みながら楽しめる場とすることです。
- 子どもの自発的な行動を促すために、普段の生活とは異なる空間、子どもたちにとって印象的な世界をつくれます。
- 子どもたちの印象に残り、想像力を動かすきっかけとして、圧倒的な色の世界を、角野さんのテーマカラー＝「いちご色」でつくります。内装は統一感を持たせ他の色を加えずいちご色一色で表現します。



02. 各ゾーンの概要

A. エントランス

- 物語から飛び出した巨大なキキとジジが出迎えます。「児童文学館」に入ったわくわく感を演出します。

B. コリコの街①

- 角野作品の代表作のキャラクターたちに出会う、ちょっと不思議な「魔女の宅急便」のコリコの街を創出します。
- 現実世界には無い、いちご色一色の世界に驚き、想像力が動き出す。その想像力をさらに動かすため、コリコの街の家のフォルムを特徴的なものにします。

C. コリコの街②

- 角野さんの作品を読むことができるライブラリー。
- コリコの街の空間で角野作品の世界に浸り、物語をじっくり楽しむ場とします。
- 児童文学のノーベル賞ともいわれる国際アンデルセン賞受賞を通じて、角野作品の世界的な評価もあわせて紹介します。

D. 黒猫シアター

- あなぐらのような場所で、物語世界を体感したり、演じたり、語ったりするアクティブな物語体験を行うインタラクティブシアターです。

E. コリコの街③

- 1階と2階をつなぐコリコの街の大階段です。読み聞かせやイベントなどを行う場としても活用します。

F. 栄子さんのアトリエ

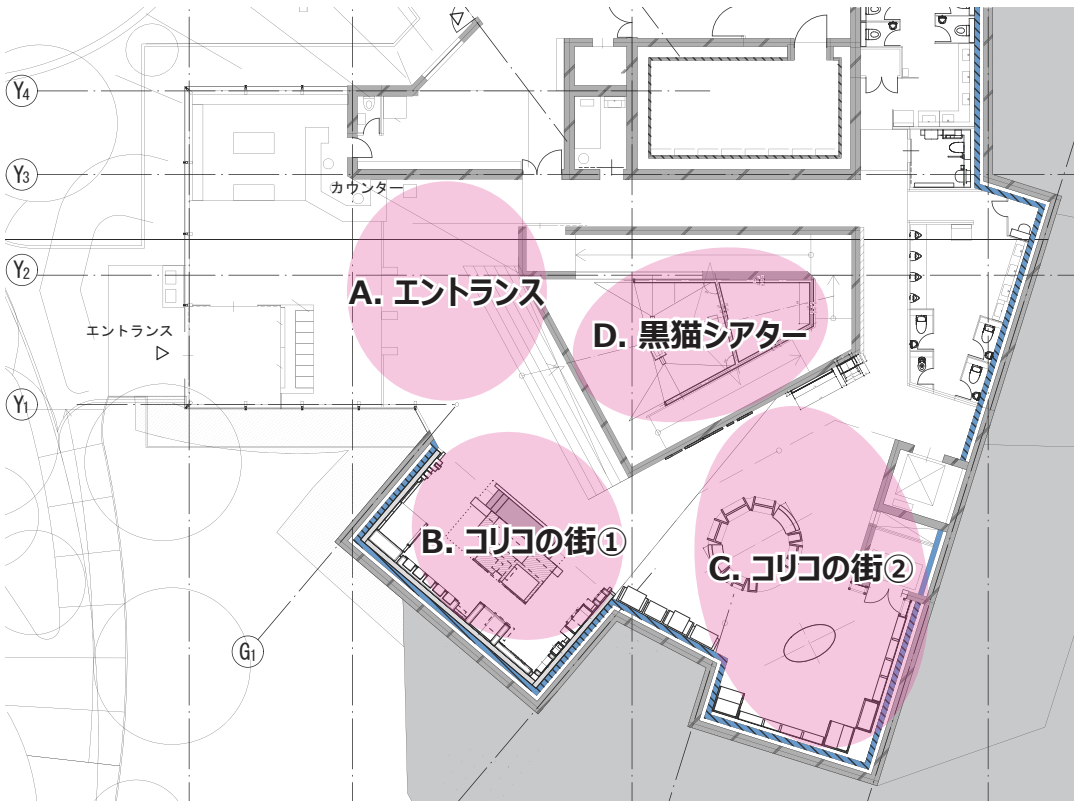
- 角野さんがそこで執筆しているかのようなもう一つのアトリエとなる創作現場の再現空間。これまでの歩みや創作の一端にも触れられる場とします。

G. 栄子さんの読書サロン

- 角野さんの作品テーマをより深める読書エリア。「旅」「魔法」「オノマトペ」「料理」等の本を読むことができるとともに、関連するアイテム等から作品世界を読み解くことができるライブラリーとします。また、江戸川区ゆかりの作品も読める場とします。
- 子どもたちが思い思いに座って本を読んだりする、想像力が膨らむ大きなテーブルを設けます。

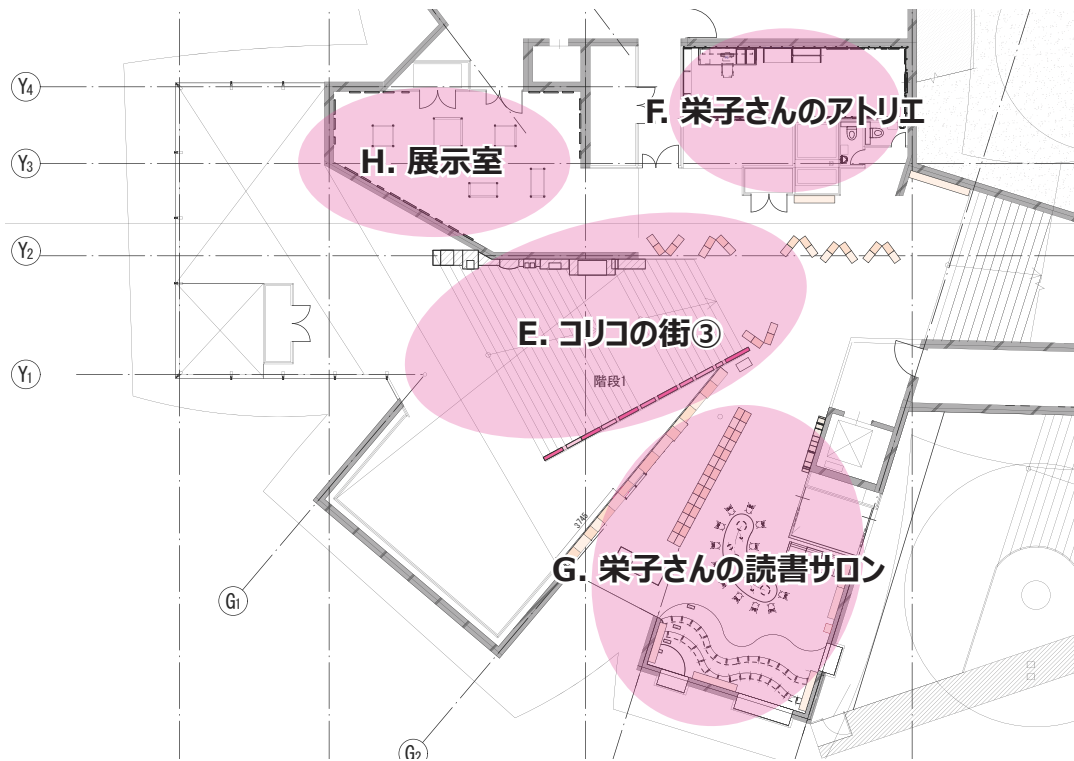
H. 展示室

- 多様な展示を行う場とします。



[1階ゾーニング図]

S=1/300



[2階ゾーニング図]

S=1/300

03. イメージ図

1階

B.コリコの街①（展示エリア）

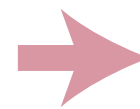
角野作品の代表作のキャラクターたちに出会う、ちょっと不思議なコリコのまちかど

イメージスケッチ：くぼしまりお氏

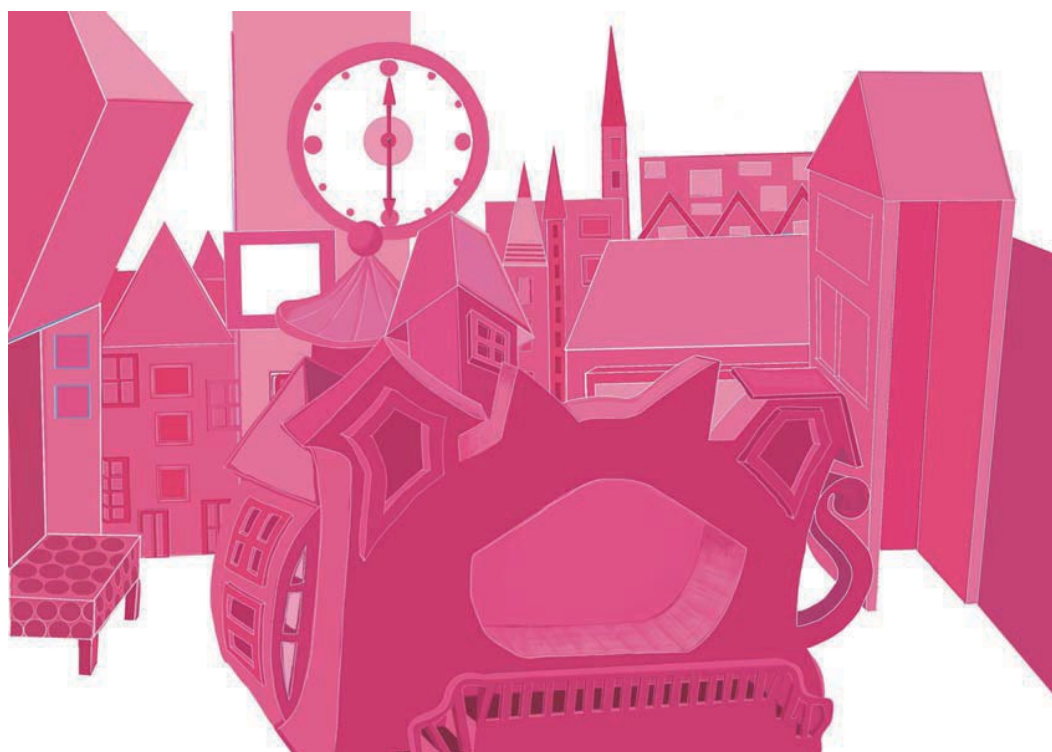


イメージパース

キキたちが登場する演出を
時間によって行います



イメージパース



イメージスケッチ



イメージスケッチ



イメージスケッチ

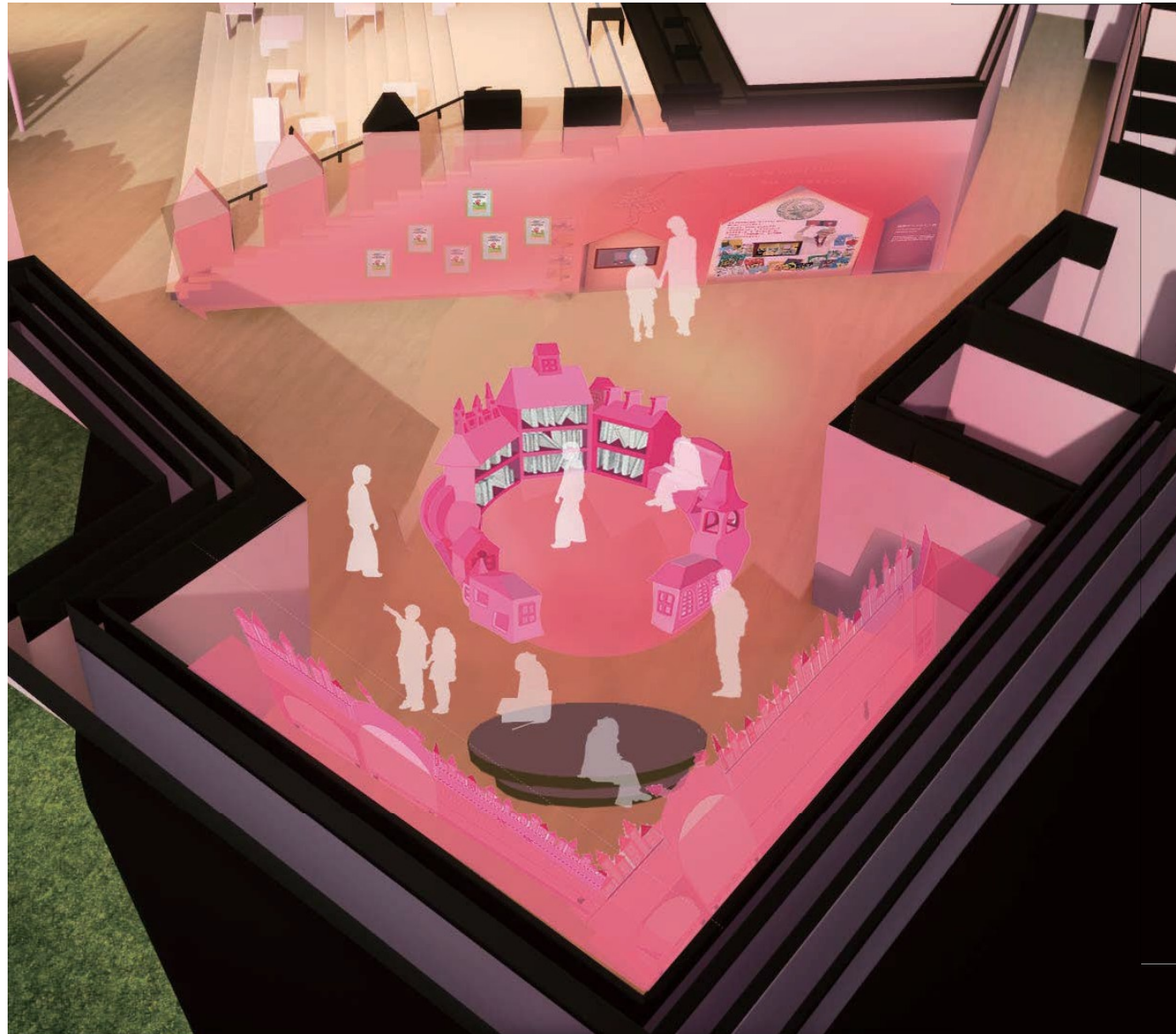
※現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります。

03. イメージ図

1階

C.コリコの街②（読書エリア）

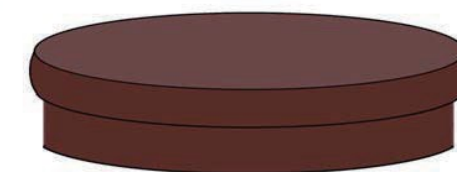
角野さんの作品を読むことができるライブラリー。コリコの街の空間で角野作品の世界に浸り、物語をじっくり楽しむ場



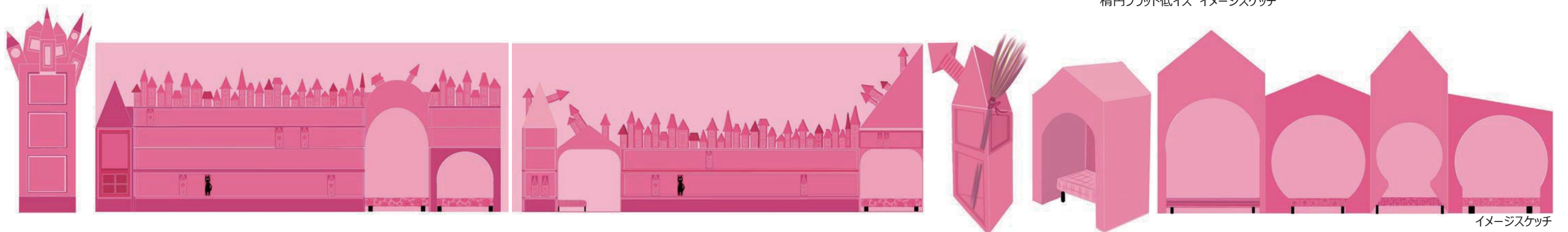
イメージスケッチ：くぼしまりお氏



イメージスケッチ



楕円フラット低イス イメージスケッチ



イメージスケッチ

※現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります。

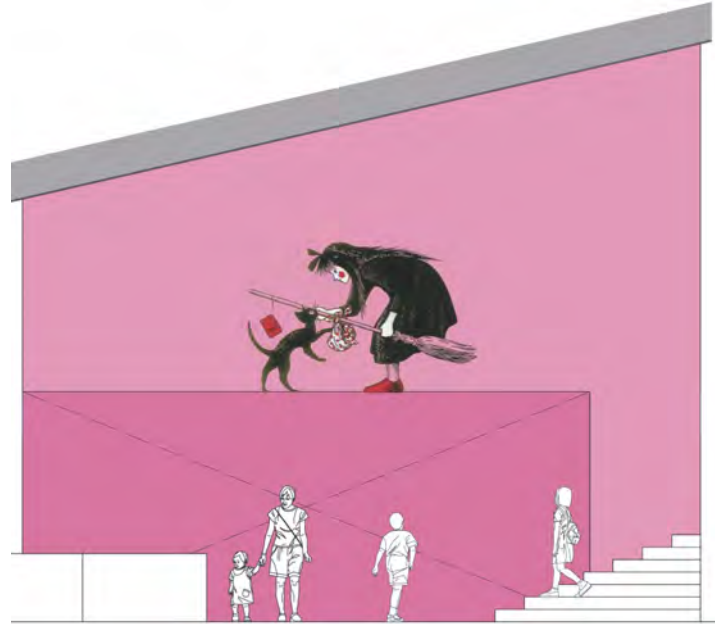
03. イメージ図

イメージスケッチ：くぼしまりお氏

1階

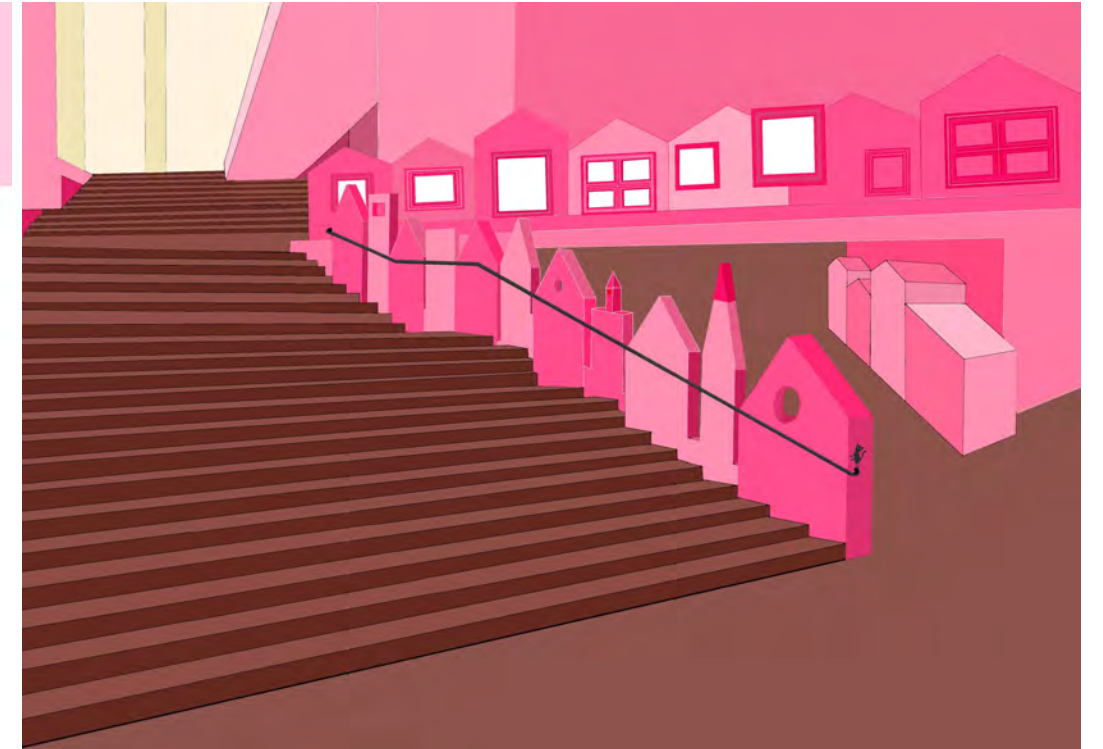
A. エントランス

物語から飛び出した巨大なキキとジジが出迎える



E. コリコの街③（大階段）

1階と2階をつなぐコリコの街の大階段



2階

F. 栄子さんのアトリエ（展示室）

栄子さんがそこで執筆しているかのような、もう一つのアトリエとなる創作現場の再現空間



G. 栄子さんの読書サロン（読書エリア）

角野さんの作品テーマをより深める読書エリア



H. 展示室

多様な展示を行う場



※現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります。



江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいます。

本をひらけば
たのしい世界



(仮称) 江戸川区角野栄子児童文学館 基本設計

令和2年(2020年)10月

《編集・発行》

● 有限会社 角野栄子オフィス

〒133-0051
江戸川区北小岩2-2 1-1 2

イラスト：くぼしま りお氏

● 江戸川区新庁舎・大型施設建設推進室
施設計画課児童文学館開設準備担当係

〒132-8501
江戸川区中央1-4-1 第三庁舎別館
TEL 03 (5662) 2605

● 隈研吾建築都市設計事務所

協力：造園 クロス・ポイント

展示 乃村工藝社